



## 2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 みずほリース株式会社

コード番号 8425 URL <https://www.mizuho-ls.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津原 周作

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 高橋 利之 TEL 03-5253-6511

四半期報告書提出予定日 2022年2月8日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第3四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	389,540	11.3	17,745	△0.3	23,105	5.4	17,320	△3.8
2021年3月期第3四半期	350,131	△8.0	17,803	△0.7	21,920	20.3	17,997	43.7

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 26,213百万円 (77.0%) 2021年3月期第3四半期 14,812百万円 (4.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	358.06	-
2021年3月期第3四半期	372.10	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	2,698,905	231,992	8.2
2021年3月期	2,603,190	210,852	7.7

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 220,918百万円 2021年3月期 200,614百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	-	40.00	-	52.00	92.00
2022年3月期	-	55.00	-	-	-
2022年3月期（予想）	-	-	-	55.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	550,000	10.5	30,000	15.5	33,000	19.8	23,000	5.6	475.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期3Q	49,004,000株	2021年3月期	49,004,000株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	626,799株	2021年3月期	632,727株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期3Q	48,374,805株	2021年3月期3Q	48,368,322株

(注) 期末自己株式数には、当社の株式給付信託が保有する当社株式（2022年3月期3Q 625,900株、2021年3月期 631,900株）を含んでおります。

また、期中平均株式数（四半期累計）の計算において控除する自己株式数には、株式給付信託が保有する当社株式（2022年3月期3Q 628,322株、2021年3月期3Q 634,873株）を含んでおります。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

2022年2月8日に、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(セグメント情報) .....	8
(重要な後発事象) .....	8
3. 補足情報 .....	9
(1) 契約実行高 .....	9
(2) 営業資産残高 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済環境は、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は減少し、日本では緊急事態宣言やまん延防止等重点措置は解除されて経済活動再開の動きが見られました。足許オミクロン株が急速に感染拡大しており、先行きについては依然として留意を要する状況にあると認識しております。

こうした状況のなか、当社グループの当第3四半期連結累計期間のリース・割賦、ファイナンス及びその他の契約実行高の合計は、前年同期（2020年12月期）比4.6%減少の972,616百万円となりました。

リース・割賦の契約実行高は、前年同期に情報通信機器、産業・工作機械で大口案件の実行があったことや、新型コロナウイルスの影響を受け、総じて契約実行高が減少したことにより、前年同期比21.9%減少して372,916百万円となりました。ファイナンスの契約実行高は、不動産ファイナンスの増加等から、同10.6%増加して599,699百万円となりました。

損益状況につきましては、売上高は、前年同期比11.3%増加して389,540百万円となりました。売上総利益は、航空機関連の収益が減少した一方、ファイナンスの資産積上及び外貨調達金利の低下により資金原価が減少したことから、同5.1%増加して38,752百万円となりました。営業利益は、航空機関連の引当等を計上したことから、同0.3%減少して17,745百万円となりました。経常利益は、持分法による投資利益が増加したことから、同5.4%増加して23,105百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に投資有価証券売却益が特別利益で発生したことから、同3.8%減少して17,320百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

#### 〔リース・割賦〕

リース・割賦の売上高は不動産ブリッジ案件の満了に伴う物件の売却が重なったことから、前年同期比10.9%増加して376,372百万円となりましたが、営業利益は同3.8%減少して15,091百万円となりました。

#### 〔ファイナンス〕

ファイナンスの売上高は前年同期比22.4%増加して12,562百万円となり、営業利益は同21.0%増加して7,103百万円となりました。

#### 〔その他〕

その他の売上高は前年同期比2.7%増加して605百万円となり、営業利益は同80.0%増加して178百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、リース・割賦、ファイナンス及びその他の営業資産残高の合計は前期（2021年3月期）末比2.8%増加して2,386,769百万円となりました。

セグメント別では、リース・割賦（割賦未実現利益控除後）の残高は前期末比0.5%減少して1,592,648百万円、ファイナンスの残高は同10.0%増加して794,121百万円となりました。

有利子負債残高につきましては、営業資産残高の増加に伴い、前期末比3.7%増加して2,338,608百万円となりました。

内訳は、短期借入金が前期末比7.9%増加して342,991百万円、長期借入金が同1.1%増加して888,341百万円、コマーシャル・ペーパーが同2.9%増加して735,100百万円、債権流動化に伴う支払債務が同9.8%減少して121,540百万円、社債が同19.1%増加して250,635百万円となっております。

また、純資産合計は231,992百万円、自己資本比率は8.2%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の通期連結業績予想につきましては、2021年5月12日に公表いたしました数値より変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,052	14,943
受取手形及び売掛金	767	1,110
割賦債権	127,051	114,778
リース債権及びリース投資資産	1,174,068	1,150,336
営業貸付金	329,059	356,566
その他の営業貸付債権	171,614	197,706
営業投資有価証券	220,959	239,848
賃貸料等未収入金	3,913	3,494
その他	38,815	28,128
貸倒引当金	△2,238	△2,398
流動資産合計	2,085,064	2,104,513
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	302,127	320,195
貸貸資産前渡金	13	5
貸貸資産合計	302,140	320,201
社用資産		
社用資産	3,616	3,561
社用資産合計	3,616	3,561
有形固定資産合計	305,757	323,763
無形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	135	10,249
貸貸資産合計	135	10,249
その他の無形固定資産		
のれん	29	2
ソフトウェア	5,121	6,443
その他	1,800	365
その他の無形固定資産合計	6,951	6,811
無形固定資産合計	7,087	17,061
投資その他の資産		
投資有価証券	171,991	203,682
破産更生債権等	11,477	26,239
退職給付に係る資産	703	653
繰延税金資産	4,076	5,245
その他	17,559	18,434
貸倒引当金	△526	△690
投資その他の資産合計	205,282	253,566
固定資産合計	518,126	594,391
資産合計	2,603,190	2,698,905

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,157	24,562
短期借入金	317,783	342,991
1年内償還予定の社債	40,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	228,426	239,259
コマーシャル・ペーパー	714,100	735,100
債権流動化に伴う支払債務	101,458	95,431
リース債務	8,958	8,736
未払法人税等	5,865	1,370
割賦未実現利益	2,618	2,911
賞与引当金	1,190	514
役員賞与引当金	136	6
役員株式給付引当金	28	—
債務保証損失引当金	13	19
その他	37,116	44,178
流動負債合計	1,492,850	1,525,081
固定負債		
社債	170,425	220,635
長期借入金	649,933	649,081
債権流動化に伴う長期支払債務	33,261	26,109
役員株式給付引当金	489	489
退職給付に係る負債	2,332	2,197
受取保証金	33,730	31,782
その他	9,315	11,535
固定負債合計	899,486	941,830
負債合計	2,392,337	2,466,912
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,088	26,088
資本剰余金	23,941	23,941
利益剰余金	149,148	161,467
自己株式	△1,725	△1,709
株主資本合計	197,452	209,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,509	7,977
繰延ヘッジ損益	△1,227	△1,676
為替換算調整勘定	△2,771	4,208
退職給付に係る調整累計額	652	621
その他の包括利益累計額合計	3,162	11,131
非支配株主持分	10,237	11,073
純資産合計	210,852	231,992
負債純資産合計	2,603,190	2,698,905

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上高	350,131	389,540
売上原価	313,246	350,787
売上総利益	36,885	38,752
販売費及び一般管理費	19,081	21,006
営業利益	17,803	17,745
営業外収益		
受取利息	6	2
受取配当金	290	333
持分法による投資利益	5,348	5,968
その他	100	235
営業外収益合計	5,745	6,541
営業外費用		
支払利息	776	700
社債発行費	240	434
投資損失	517	24
その他	92	22
営業外費用合計	1,627	1,181
経常利益	21,920	23,105
特別利益		
投資有価証券売却益	3,817	169
関係会社清算益	230	—
特別利益合計	4,048	169
特別損失		
投資有価証券売却損	3	—
投資有価証券評価損	33	9
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	36	9
税金等調整前四半期純利益	25,932	23,265
法人税、住民税及び事業税	5,900	5,979
法人税等調整額	1,527	△560
法人税等合計	7,428	5,418
四半期純利益	18,504	17,847
非支配株主に帰属する四半期純利益	506	526
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,997	17,320

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	18,504	17,847
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,556	682
繰延ヘッジ損益	585	△510
為替換算調整勘定	△2,067	7,803
退職給付に係る調整額	25	△18
持分法適用会社に対する持分相当額	321	409
その他の包括利益合計	△3,691	8,366
四半期包括利益	14,812	26,213
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,474	25,289
非支配株主に係る四半期包括利益	338	924



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

## (セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リース・割賦	ファイナンス	その他			
売上高						
外部顧客への売上高	339,275	10,266	589	350,131	—	350,131
セグメント間の内部 売上高又は振替高	227	639	109	976	△976	—
計	339,503	10,905	699	351,108	△976	350,131
セグメント利益	15,684	5,871	99	21,655	△3,851	17,803

(注) 1. セグメント利益の調整額△3,851百万円には、セグメント間取引消去429百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△4,281百万円を含めております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リース・割賦	ファイナンス	その他			
売上高						
外部顧客への売上高	376,372	12,562	605	389,540	—	389,540
セグメント間の内部 売上高又は振替高	150	767	118	1,036	△1,036	—
計	376,523	13,329	723	390,576	△1,036	389,540
セグメント利益	15,091	7,103	178	22,373	△4,627	17,745

(注) 1. セグメント利益の調整額△4,627百万円には、セグメント間取引消去413百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△5,040百万円を含めております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 契約実行高

第3四半期連結累計期間における契約実行高の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)
リース・ 割賦	ファイナンス・リース	328,679	32.2	237,097	24.4
	オペレーティング・リース	116,739	11.5	110,383	11.3
	リース計	445,418	43.7	347,481	35.7
	割賦	31,802	3.1	25,435	2.6
		477,221	46.8	372,916	38.3
ファイナンス		542,341	53.2	599,699	61.7
その他		—	—	—	—
合計		1,019,562	100.0	972,616	100.0

(注) リースについては、第3四半期連結累計期間に取得した賃貸用資産の取得金額、割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

(2) 営業資産残高

営業資産残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前連結会計年度		当第3四半期連結会計期間	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
リース・ 割賦	ファイナンス・リース	1,174,068	50.6	1,150,336	48.2
	オペレーティング・リース	302,262	13.0	330,445	13.8
	リース計	1,476,331	63.6	1,480,781	62.0
	割賦	124,433	5.3	111,866	4.7
		1,600,764	68.9	1,592,648	66.7
ファイナンス		721,634	31.1	794,121	33.3
その他		—	—	—	—
合計		2,322,398	100.0	2,386,769	100.0

(注) 割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。